

若竹のように 「たくましく・すくすくと」



若竹だより

呉市立天心小学校

平成 30 年 10 月 31 日

## 実りの秋



いよいよ秋本番。「実りの秋」です。

学校には、どんな実りの秋が来たでしょう。

花壇には、ガーデニング教室で植えた花が元気に育っています。5年生が植えたもち米もすくすく育ち、稲刈りも行われました。子供たちは、どうでしょう。4月の新学期から半年以上がたち、この半年余りの間に心も体もきっと大きく成長したことでしょう。



今回の「若竹だより」は、天心小学校の実りの秋についてお知らせします。

## 稲刈りを体験しました

5月に田植えをした稲もたわわに実り、5年生が慣れない手つきで稲刈りを行いました。自分たちで植えて、世話をした苗の成長に満足したようでした。



初めて鎌を使う子供も多く、苗を手でギュッとつかんで鎌を引くように切るコツをつかむまで、悪戦苦闘の連続でした。

刈った後の稲は、スズメが来ないようにネットを掛けて干しています。

## 気象と車づくりについて学びました

10月19日（金）に5年生が社会見学で「江波山気象館」と「マツダ」を訪れました。江波山気象館では、主に理科の学習について、体験したり、見学したりしながら学校では学ぶことができない内容について知ることができました。

江波山気象館について一番最初に、「サイエンスショー」と「お天気教室」を受講しました。サイエンスショーでは、温度と空気の関係についての実験や、粉塵爆発を実際に見ることができる実験など、



どの実験も「おお～！」や「すごい！」などの声が巻き起こりました。

お天気教室では、「アメダス」や「気象衛星ひまわり」など、学習した内容について改めて詳しく聞いたり、どのようにして天気予報が行われているのか仕組みについて知ることができ、これまでの学びを一層深めることができました。

マツダミュージアムでは、マツダの歴史について、展示を見たり、実際に自動車が組み立てられている様子を見学したりしました。



普段家族と一緒に乗っている自動車ができるまでに、たくさんの工程があり、多くの方々の工夫や努力によって自動車づくりが支えられているということも学ぶことができました。

また、将来自分たちが運転する可能性がある、「未来の自動車」についても学ぶことができました。マツダ車は、部品の90%以上がリサイクルできるものを使用しており、自動車の製造と同時に、環境を守るための取り組みをしていることにも気付くことができました。

## 目指せ、自己ベスト！陸上記録会

10月27日（土）に行われた、陸上記録会に5・6年生の選手が参加しました。素晴らしい環境に恵まれた陸上競技場では、トラ



ックとフィールドに分かれて競技が行わ

れ、スタンドからは惜しめない拍手と熱い声援が送られました。参加したどの選手も、これまでの練習の成果を発揮しようと真剣そのもの。呉市の他の学校と競い合うことで、これまで以上の自分の力を出すことができました。



### 今後の予定

- 11月18日（日） 若竹学習発表会
- 12月1日（土）・2日（日） 書写作品展
- 12月2日（日） ロードレース大会
- 12月12日（水） 6年ふるさと探訪（御手洗地区）
- 12月20日（木） 給食終了 あゆみ渡し
- 12月21日（金） 2学期終業式 あゆみ渡し
- 12月25日（火）・26日（水） 4～6年午前中授業

夕暮れが早くなってきました。4月から10月までは家に帰っている時刻が5時30分でしたが、11月から3月までの間、家に帰っている時刻が5時となっています。生活目標にあるように、時計を見ながら行動しましょう！